

令和6年度 和歌山県鳥インフルエンザ防疫演習の開催について

高病原性鳥インフルエンザについて、昨シーズン（令和5年11月～令和6年4月）は、10県11事例が確認され、過去最悪の発生となった一昨年に比べ大幅に発生数が減少しました。しかし、4シーズン連続の発生となり、本年度の発生も危惧されているところです。

例年、野鳥での感染確認後、養鶏場での発生が見られます。本年は令和6年9月30日北海道で回収された死亡野鳥（ハヤブサ）において高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5亜型）が検出され、鳥インフルエンザシーズンに突入したと考えられます。県内での発生に備え、関係機関が迅速かつ的確に防疫措置をとることができるよう、下記のとおり防疫演習を実施します。

◆日 時：令和6年10月10日（木） 13：00～16：30

◆場 所：紀の川市那賀体育館（紀の川市名手西野114番地1）

◆演習内容：実地演習（13：20～15：10）

- 1）動員者集合・検診場所の運営訓練
- 2）消毒ポイント運営訓練
- 3）現地防疫センター運営及び農場作業訓練

机上演習（15：30～16：20）

- 1）鳥インフルエンザ連続発生時の対応について
- 2）焼却作業について



昨年度の演習風景

◆参加者：県関係部局、市町村、畜産関係団体、県内養鶏農家、近隣府県
国関係機関等（約150名）

◆主催：和歌山県、公益社団法人畜産協会わかやま

担当		電話（直通）
畜産課	有田、樽本	073-441-2924
那賀振興局 地域づくり課 農業水産振興課	古谷、福森 米田	0736-61-0014 0736-61-0025